

報道機関各位

儲かる農業を目指す県内の若手農業者を対象に 「ヤングファーマーズ・ミーティング2022」を開催します

茨城県では、若い農業経営者を対象に、経営革新など挑戦し続ける経営者マインドを醸成する目的で、『ヤングファーマーズ・ミーティング2022』を下記のとおり開催します。

5回目となる今回は、山梨県から株式会社サラダボウル 代表取締役 田中進(たなか すすむ)氏を招き、基調講演と分科会でのディスカッションを通して、意欲的な経営を実践している経営者の意識と行動力を学ぶ機会を提供します。

是非取材にお越しいただきたく、御案内いたします。なお、開会時には、主催者を代表して知事が御挨拶する予定です。

記

- | | |
|--------|--|
| 1 日 時 | 令和4年8月4日(木) 13:30~16:15 |
| 2 場 所 | 水戸プラザホテル 2階プラザボールルーム他(水戸市千波町 2078-1) |
| 3 主 催 | 茨城県 茨城県青年農業士連絡協議会
茨城県農業研究クラブ連絡協議会 茨城県農業参入等支援協議会 |
| 4 後 援 | 公益社団法人日本青年会議所関東地区茨城ブロック協議会 |
| 5 内 容 | 基調講演、4つの分科会 ※内容・講師は別紙参照 |
| 6 参集範囲 | 経営改善に意欲のある県内の若手農業者等 約150名 |

昨年度の様子(左から 基調講演、分科会)



【お問い合わせ先】

茨城県農業総合センター 企画調整課(久保田、角田) TEL: 0299-45-8321(直通) / FAX: 0299-45-8350
茨城県農林水産部 農業技術課(津久井、竹内) TEL: 029-301-3931(直通) / FAX: 029-301-3937

YOUNG Farmer's Meeting 2022

2022年
8月4日(木)
13:30~16:15

会場：水戸プラザホテル
水戸市千波町2078-1

「チャレンジする農業」応援します！



茨城県知事 大井川 和彦

第1部 基調講演〔定員:150名〕

新進気鋭の農業経営者の戦略を学ぶ

「農業の新しいカタチを創る！」

株式会社サラダボウル 代表取締役 田中 進氏 (50)

1972年山梨県中央市生まれ。UFJ銀行に約5年勤めた後、プルデンシャル生命保険に転じる。約10年間、金融機関にて創業間もないベンチャー企業から大企業まで担当し、様々な企業の経営支援に携わる。2004年、(株)サラダボウルを創業し、『農業を地域にとって価値ある産業』にすることを目指している。1圃場3haを超える国内最大級のトマト栽培のほか、葉菜類など全国6か所で大規模農場を運営。今後も各地に展開予定。Digital Farmingで農業に変革を起こしている。

第2部 分科会〔各定員:40名 先着順〕

儲かる農業の方程式 ~その経営戦略~

第1分科会 サラダボウルが実践する具体的な経営マネジメント

株式会社サラダボウル

田中 進氏

第2分科会 脱サラ米農家、農業経験なしの僕が法人化、そして未来に。

穂垂ル里山農場株式会社

生駒 祐一郎氏

第3分科会 発信力で“思い”をかたちにする

Oz Berry Farm (鬼沢いちご園)

鬼沢 由香氏

第4分科会 「オーガニックに付加価値をつける」儲かる戦略的有機農業経営

株式会社ふしちゃん

伏田 直弘氏

参加費無料

事前申込みが必要です。
申込様式(裏面)

主催 茨城県、茨城県青年農業士連絡協議会、茨城県農業研究クラブ連絡協議会
茨城県農業参入等支援協議会

後援 公益社団法人日本青年会議所関東地区茨城ブロック協議会



YOUNG Farmer's Meeting 2022

当日のプログラム

- 13:00 受付開始 (2階プラザボールルーム前)
 13:30 開会
 知事あいさつ
 13:45 第1部 基調講演
 15:15 第2部 分科会
 16:15 閉会

【会場のご案内】

水戸プラザホテル

2階プラザボールルーム ほか
 水戸市千波町2078-1



第2部 分科会講師紹介



株式会社サラダボウル
田中 進 氏

サラダボウルグループの「強い農業現場を構築するための10のキー・ファクター」の具体的な実践活動を紹介。[マーケットクリエイション/プロダクションマネジメント/コストマネジメント/プライシング/見える化/人材育成/適正規模経営/事業ポートフォリオ戦略/データドリブンマネジメント/多付加価値化]



穂垂ル里山農場株式会社
生駒 祐一郎 氏

IT企業、広報マンを経験後、2013年に脱サラ米農家に。農村風景を維持したいとの思いから環境に配慮した農業を実践。地元酒蔵と連携した「酒米田んぼオーナー制度」を開始。2019年に「茨城県農業経営マイスター」に初めて認定され同年法人化。



Oz Berry Farm(鬼沢いちご園)
鬼沢 由香 氏

実需者ニーズに応じたイチゴ生産と商品のブランディングに一念発起。こだわりと商品価値をSNSやイベントで発信し、販売先の新規開拓にチャレンジ。JGAP指導員資格の取得を機に、各データを活用した農場改善にも取り組む。



株式会社ふしちゃん
伏田 直弘 氏

「オーガニックに付加価値をつける」等を経営理念とし、「論理的な思考」と「夢を実践する意欲」で、コマツナ、ミズナ等の「有機農産物」を適正価格で安定供給することを第一に、戦略的に儲かる有機農業経営を展開。

YOUNG Farmer's Meeting 2022 参加申込書

インターネット または FAX でお申込みください。

申込締切 **2022年7月20日(水)**

参加を希望する分科会の番号を右の枠内に書いてください。(第3希望まで) ※先着順 各定員約40名

- ① 第1分科会 サラダボウルが実践する具体的な経営マネジメント
- ② 第2分科会 脱サラ米農家、農業経験なしの僕が法人化、そして未来に。
- ③ 第3分科会 発信力で“思い”をかたちにする
- ④ 第4分科会 「オーガニックに付加価値をつける」儲かる戦略的有機農業経営

参加申込は締め切らせていただきました。

フリガナ氏名		性別	男・女	年代(年齢)	代(歳)
連絡先	TEL メール	お住まいの市町村	市・町・村		
職業	農業者 JA関係 民間企業 関係団体 市町村職員 学校関係者 県職員 その他()				
開催を知ったきっかけ	アカデミーホームページ フェイスブック パンフレット 案内チラシ 普及センターからの案内 その他()				

新型コロナウイルスの影響により、中止または開催方法を変更する場合がございます。詳細については、開催日前にいばらき農業アカデミーのホームページに掲載しますので、ご確認ください。



インターネットから申込み

https://s-kantan.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=29361

ホームページ



<https://www.agriacademy.pref.ibaraki.jp/> 茨城県農業総合センター 企画調整課

FAX: 必要事項をご記入いただき、下記へ送信してください。

FAX: 0299-45-8350

※個人情報につきましては本ミーティング以外では利用いたしません。
 お問合せ: 茨城県農業総合センター 企画調整課 TEL:0299-45-8321



いばらき農業アカデミー
 IBARAKI AGRICULTURAL ACADEMY